

# 東聖

明るい子 夢  
がんばる子 力  
やさしい子 心



令和4年2月24日 2月号

## ヒドウンカリキュラム～子は親(教師)の鏡～ 校長 成田光弘

私が若い頃の話です。ある先輩に授業を見ていただきました。何の授業だったかもあまり覚えてはいませんが、その先輩に教えて頂いた言葉は今でも覚えています。

その授業の中で、私は課題を与え、次のような指示を出しました。

「ノートに書いてください。5分後に書いていることを発表してもらいます。」  
5分後タイマーが鳴りましたが、子供達のノートを見ると、どの子もまだ半分も書けていない状況です。考える時間を確保することが大切と判断し、私は子供達に「あと何分欲しい？」

と尋ね、3分間書く時間を延長しました。

いつもの授業光景です。子供達も何の違和感も無く授業は進行しました。

この授業のあと、先輩に次の指摘を受けました。

「5分と宣言したのなら、約束通り5分で発表に進まなくてはだめ。」

初め私はこの先輩の言葉の真意を掴むことができませんでした。詳しく教えて頂くと、5分と宣言したのに時間を延長すると、子供達は時間は守らなくてもいいと考えてしまうということでした。更に言うともルールも交渉次第で守らなくてもいいという習慣が身につけてしまうと教えていただきました。

私はそれまで、「うちのクラスの子は時間にルーズで…」「ルールもあまり守らなくて…」等と、まわりの先生に相談していました。しかし、その原因が自分の指導にあったとは意識していませんでした。なぜならいつも「時間を守りなさい」「決まりを守りなさい」と口が酸っぱくなるほど指導していたからです。

先輩の話によると、子どもは先生の言葉によっても学ぶけれど、行動によっても学ぶのだということでした。机上の片付いていない担任のクラスでは子供達の机上も片付いていないということです。

そんな私も教頭になり、若い職員にこの話をしたことがあります。その時、ある先生が1冊の本を紹介してくれました。その本のタイトルが「ヒドウンカリキュラム」です。日本語に訳すならば「隠れた教育課程」というところでしょうか。「知らず知らずのうち教えていること」といえばもっとわかりいいかもしれません。

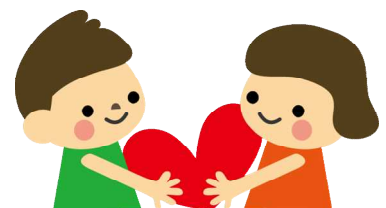
そういえば、日本には「子は親の鏡」ということわざがあります。この教えは家庭教育にも通じるものがあるのかもしれませんが。

最後にドロシー・ロー・ノルトの「子は親の鏡」という詩を紹介します

### 「子は親の鏡」

ドロシー・ロー・ノルト

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる  
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる  
不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる  
「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる  
子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる  
親が他人を羨(うらや)んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる  
叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう  
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる  
広い心で接すれば、キレる子にはならない  
誉(ほ)めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ  
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ  
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる  
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる  
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ  
親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る  
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ  
やさしく、思いやりを持って育てれば、子どもは、やさしい子に育つ  
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ  
和気あいあいとした家庭で育てば、  
子どもは、この世はいいところだと思えるようになる



## 【確認とお願い】2/16(水)登校後の学年閉鎖(2,3年生)対応について

先日の2,3年生の学年閉鎖では、午前中に児童を下校させる状況となり、下校しても家に誰もいないご家庭があることも想定できましたので、「マチコミ」で一斉にお迎えをお願いし、教室で受渡しを行うという難しい対応でした。しかしながら、「どうしても迎えに来られない」ご家庭もあり、家の鍵を持っている子は「自宅に着いたら保護者が学校へ連絡する」ことを条件に自力での帰宅も可能としたケースもありました。

令和3年12月13日付け文書「暴風雪による臨時休業等の場合の対応について」でお示したような暴風雪や大地震、不審者による被害の発生等【警戒レベル4】相当の状況になった時は、「保護者への受渡しが必須」になります。学校としても「子どもの安全」を第一優先とし、今後も保護者とのスムーズな連絡体制の構築を目指して見直しを進めて参りますので、ご理解とご協力をお願い致します。

## PTA理事会・第2回PTA本部役員選考会議(書面会議)について

2月2日(水)に予定していた「PTA理事会・第2回PTA本部役員選考会議」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面会議で行われました。特にご意見はありませんでしたので、新年度のPTA本部役員は承認されたことを報告致します。4月のPTA総会において正式決定となります。

### ☆全道PTA広報紙コンクールで「審査員特別賞」を受賞しました

11月末に発行されましたPTA広報紙「ふらんく第84号」が、「全道PTA広報紙コンクール」で、見事「審査員特別賞」を受賞しました。PTA広報部員の皆様の頑張りの成果ですね。おめでとうございます。



## 3月の主な行事予定

- 1日(火) 交通安全指導 安全点検日
- 2日(水) 4時間授業(学年末業務), 6年生を送る会
- 3日(木) 4時間授業(学年末業務)
- 10日(木) PTA生活部交通安全指導
- 11日(金) 貯金日
- 14日(月) 同窓会入会式(6年・5校時)
- 15日(火) 5時間授業(1~4, 6年), 卒業式会場設営(5年・6校時)
- 16日(水) 5時間授業(卒業式総練習反省会議)
- 17日(木) 5時間授業(職員前日準備), 6年通知表配付
- 18日(金) 第122回卒業証書授与式, 3時間授業(1~5年)
- 22日(火) 4年サケ放流式, PTA生活部交通安全指導
- 24日(木) 3時間授業, 修了式, 離任式, 後期通知表配付(1~5年)
- 25日(金) 年度末休業(~4/5 始業式4/6 入学式4/7)



## 学級閉鎖等におけるオンライン学習の実施について

新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖等の措置を取った場合、当該学級を対象にしてマチコミで健康観察とオンライン学習についてのお知らせを流しています。概要は次のとおりです。

① 「健康観察カード」による健康観察を行い、タブレットで当日部分をロイロノートで撮影し、当該学級の「健康観察」フォルダへ提出する。

② タブレットに授業名「オンライン学習」で「学習予定カード」が送付されるので、その内容に従って学習を進める。(例:ロイロノートで送られてきたプリントの問題を解き、提出するなど)

※ 現在実施している学級閉鎖等によるオンライン学習は、「ロイロノート」を使った学習の事です。

※ これとは別に、欠席者の増加や長期欠席者への対応として「ZOOM」を使った遠隔学習を試験的に実施しています。これは、毎日、毎時間できる設備が整っていません。ですから、「今日風邪症状で欠席するからZOOMをしてほしい」といった要望をいただくこともあるのですが、すぐには応えられない状況です。実施する場合は前もって連絡をしますので、ご理解のほどお願い致します。